伊場遺跡発掘調査報告書　才2冊　別冊

伊場遺跡遺構編

別冊図版

1977

浜松市教育委員会

正 誤 表

「凡例」に次の字句を加えて下さい。

8. 別冊図版第1の左半分1A，右半分1B。別冊図版第25の上半分25A，下半分25Bである。

9. ―・―・―は，発掘限界線を示す。

次の字句を訂正して下さい。

別冊図版第25(B-ハ・カ区) ⟶ (B-ハ区)

別冊図版目次 第13遺棟 第13号 ⟶ 遺構

別冊図版凡例

1．本冊は、伊場遺跡発見遺構平面図(100分の1)を、36枚のカード式に製版したものを主体としている。

2．各カードの位置関係は、本冊冒頭の遺構部分平面図位置関係図に示してある。この図のように、並べると、全体として天地1m、左右3mの遺構平面図になる。

3．各遺構の内、本文の記述の中に、個有の略号や名称を付けられて登場する遺構には、これらの図面の中でも、同じ名称・略号を付したが、それら以外の遺構(主として小穴)には、個有名がない。そこで、個有名のない遺構の位置を表示するために、別に読み取り表(半透明紙に方眼を印刷したもの)を挿入した。

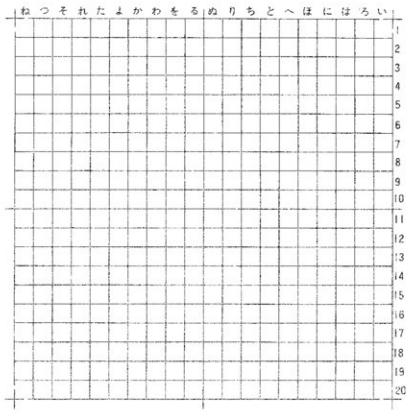
4．読み取り表は、実長で10m×10m分の範囲を、400等分してあるが、これをグリッドの4隅の点の内、いずれか2点に合わせることによって、中グリッド内の位置が表示できる。その場合、読み取り表の1枠に2つ以上の遺構が入る時は、その中の面積の大きい方で代表する。こうして、遺構の位置は、例えば、A12i(は・5)と表示できるはずである。

5．遺構平面図の各遺構に付けられている数字は、その部分の標高をcmの単位で示している。個有の名称番号ではない。

6．掘方の中に柱の木質部(柱根)が遺存していた場合は● 柱の痕跡だけを残す場合(柱痕)は、ドットで表現している。

7．目次の図版名称の右肩に括弧で、原図検討者と清書責任者名を明記した。

遺構読取表


ね つ そ れ た よ か わ を る ぬ り ち と へ ほ に は ろ い
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

別冊図版目次

遺構部分平面図位置関係図（約750分の１）（川江：川江）

第１　遺構部分図１（Ｂ10区）（川江：川江）

第２　遺構部分図２（Ａ－Ａ10区、Ｂ－Ｃ13・Ｄ13区）（川江：川江）

第３　遺構部分図３（Ｃ11・Ｄ11区）（川江：川江）

第４　遺構部分図４（Ｂ11区）（川江：川江）

第５　遺構部分図５（Ａ11区）（川江：川江）

第６　遺構部分図６（Ｃ11・Ｄ12区付近）（川江：川江）

第７　遺構部分図７（Ｂ11・12区）（川江：川江）

第８　遺構部分図８（Ａ11・12区）（川江：川江）

第９　遺構部分図９（Ｄ12・Ｃ12区）（川江：川江）

第10　遺構部分図10（Ｂ12・13区）（川江：川江）

第11　遺構部分図11（Ａ12・13区）（川江：川江）

第12　遺構部分図12（Ｂ13区）（川江：川江）

第13　遺構部分図13（Ａ13区）（川江：川江）

第14　遺構部分図14（Ａ14・Ｂ14区）（川江：川江）

第15　遺構部分図15（Ａ14・15区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第16　遺構部分図16（Ｄ12区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第17　遺構部分図17（Ｃ13区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第18　遺構部分図18（ル区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第19　遺構部分図19（ホ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第20　遺構部分図20（ヘ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第21　遺構部分図21（Ｄ13・14区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第22　遺構部分図22（ム・ヲ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第23　遺構部分図23（イ・ヲ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第24　遺構部分図24（イ・ト区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第25　遺構部分図25（Ａ－レ区、Ｂ－ハ・カ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第26　遺構部分図26（ヲ・ワ・ム区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第27　遺構部分図27（ヲ・ワ・イ・ロ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第28　遺構部分図28（イ・ロ・ト・チ区）（漆畑・辰巳：漆畑）

第29　遺構部分図29（レ・ソ区）（辰巳：漆畑）

第30　遺構部分図30（ワ・カ・ロ・ハ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第31　遺構部分図31（ロ・ハ・チ・リ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第32　遺構部分図32（ソ・ツ区）（辰巳：漆畑）

第33　遺構部分図33（ハ・リ区）（辰巳・漆畑：漆畑）

第34　遺構部分図34（ツ区）（辰巳：漆畑）

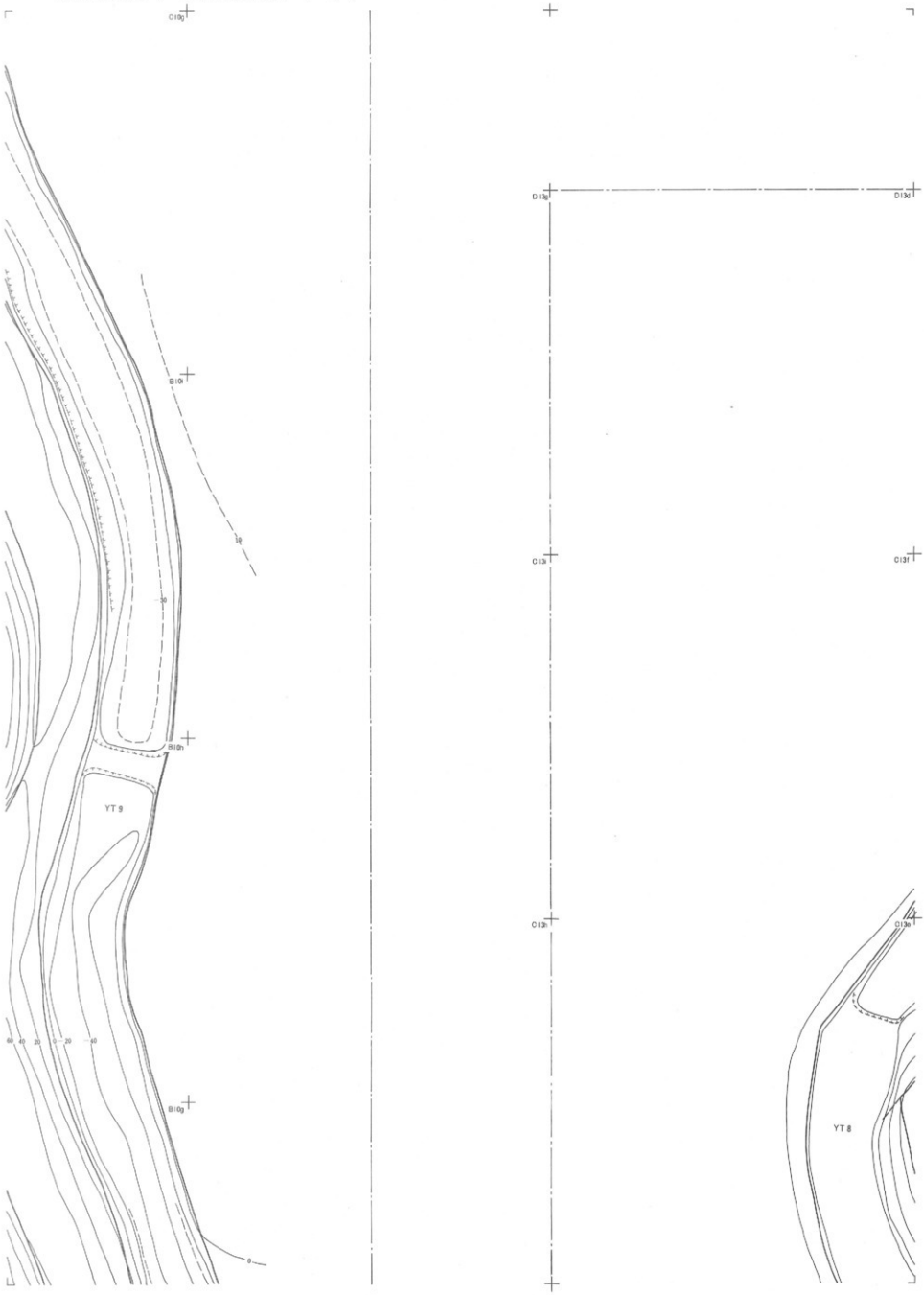
第35　遺構部分図35（ヌ区）（辰巳：漆畑）

第36　遺構部分図36（ネ区）（辰巳・漆畑）

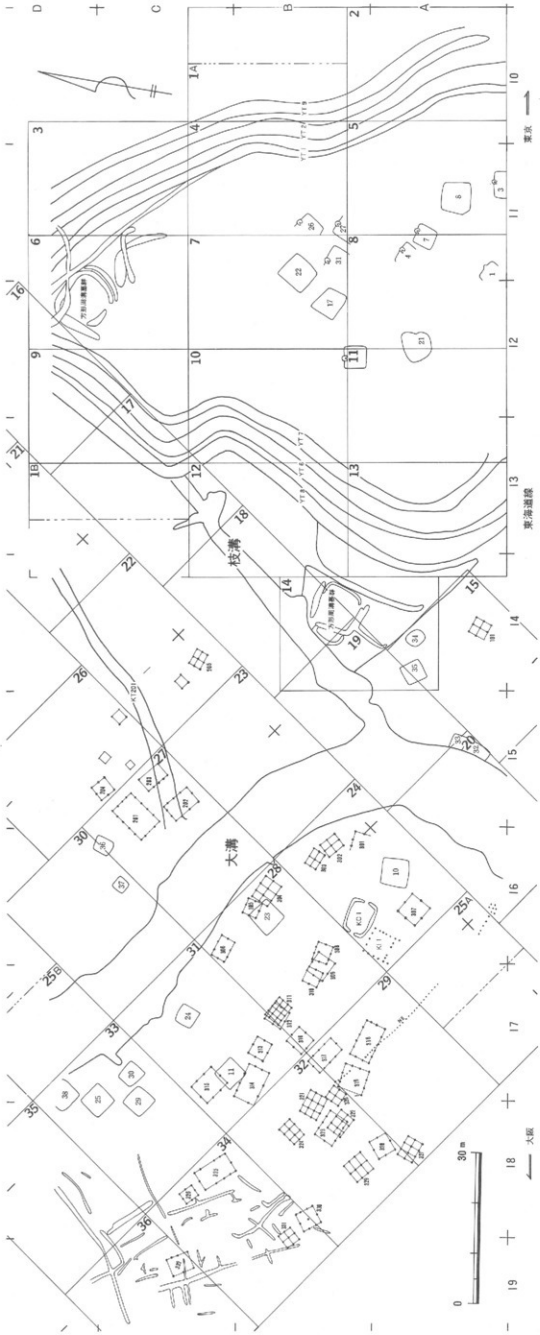
第37　環濠断面図（川江・佐野：佐野）

第38　大溝断面図（Ａ－Ａ15ｅ区、Ｂ－ロ区）（辰巳・川江）

別冊図版第Ⅰ　遺構部分図Ⅰ（B10区）



別冊図版　遺構部分平面図位置関係図（750分の１）



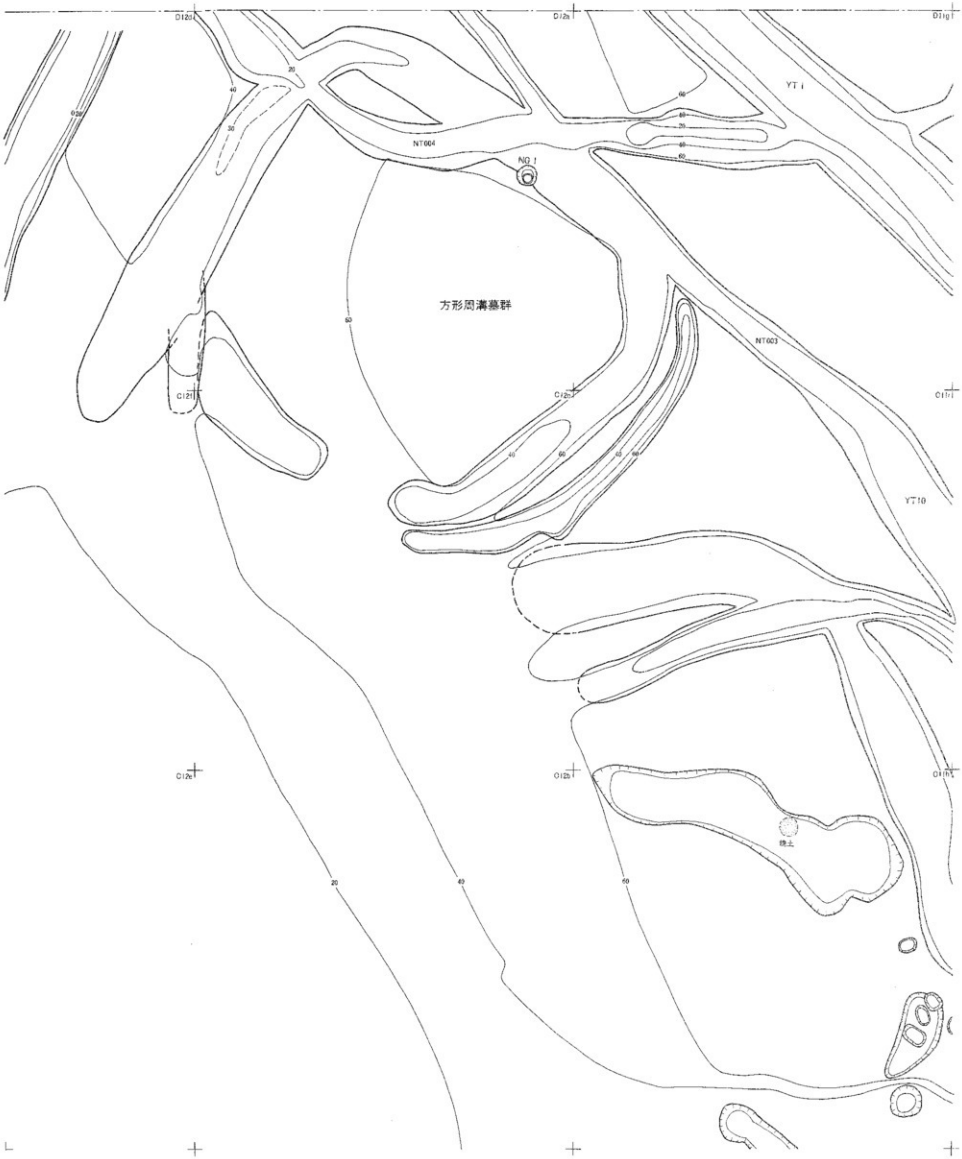
別冊図版第２　遺構部分図２（A－A10区、B－C13区・D13区）

別冊図版第３　遺構部分図３（C11・D11区）

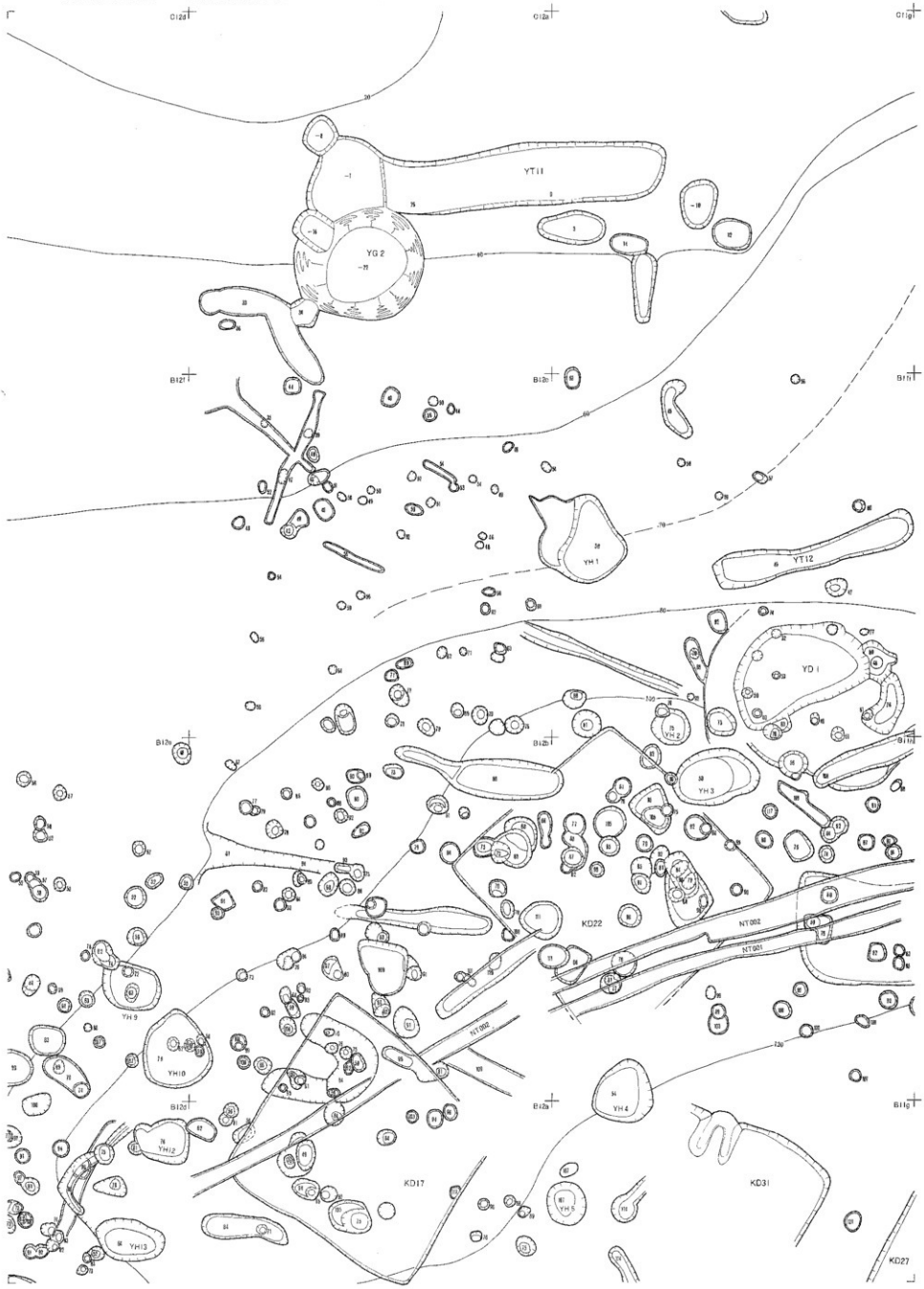
別冊図版第４　遺構部分図４（Ｂ区）

別冊図版第５　遺構部分図５（A II区）

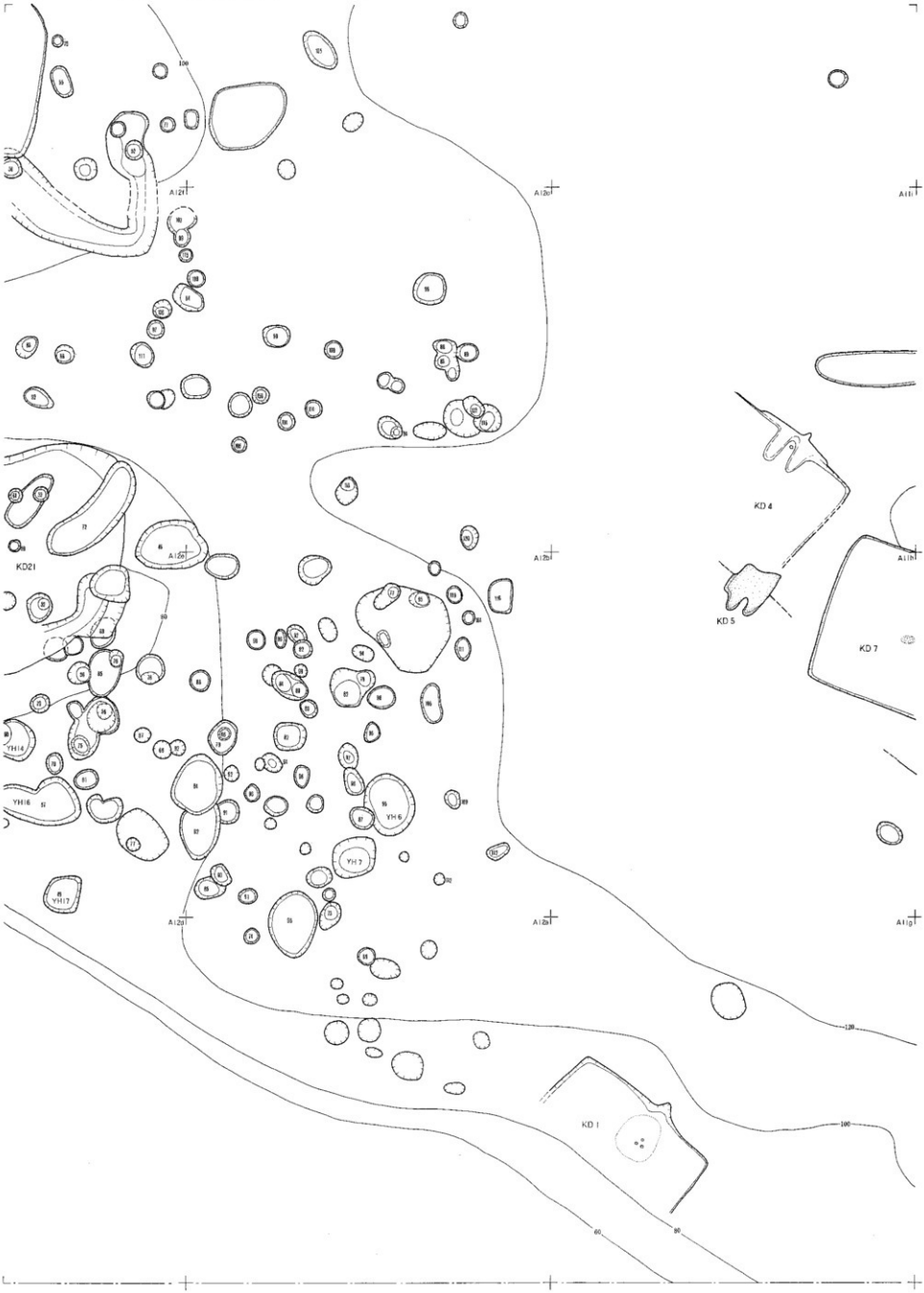
別冊図版第６　遺構部分図６（C11・D12区付近）



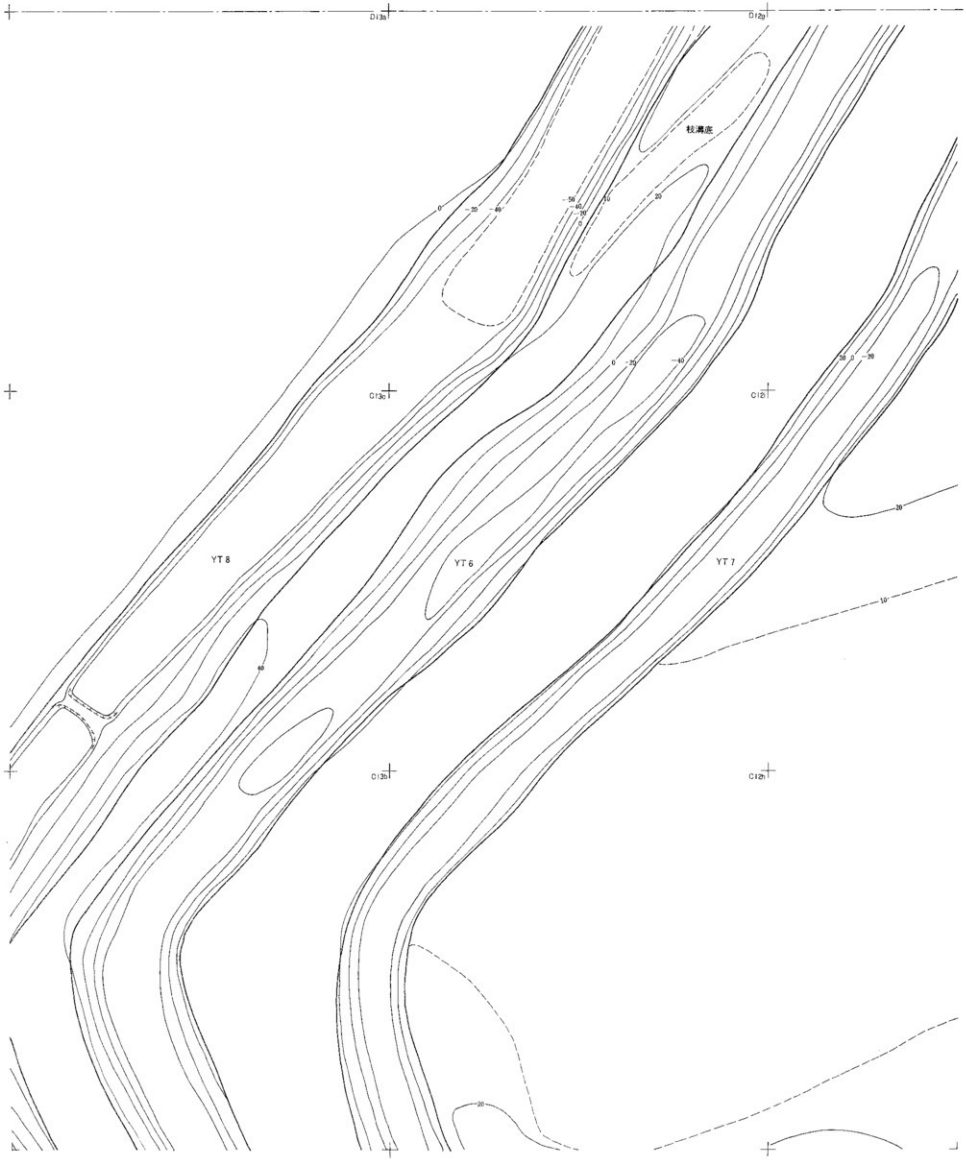
別冊図版第７　遺構部分図７（B11・12区）



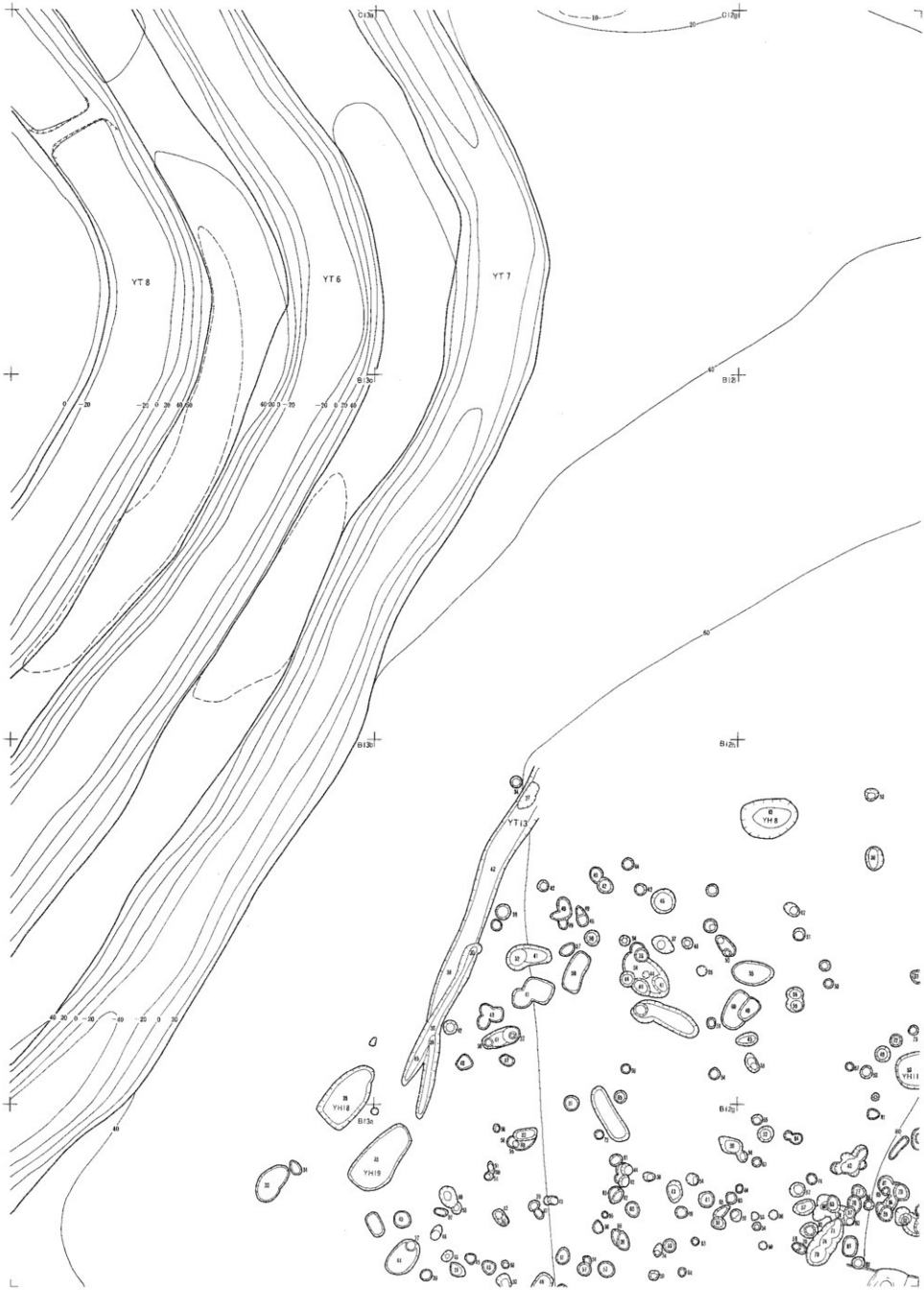
別冊図版第８　遺構部分図（A11・12区）



別冊図版第９　遺構部分図９（D12・C12区）



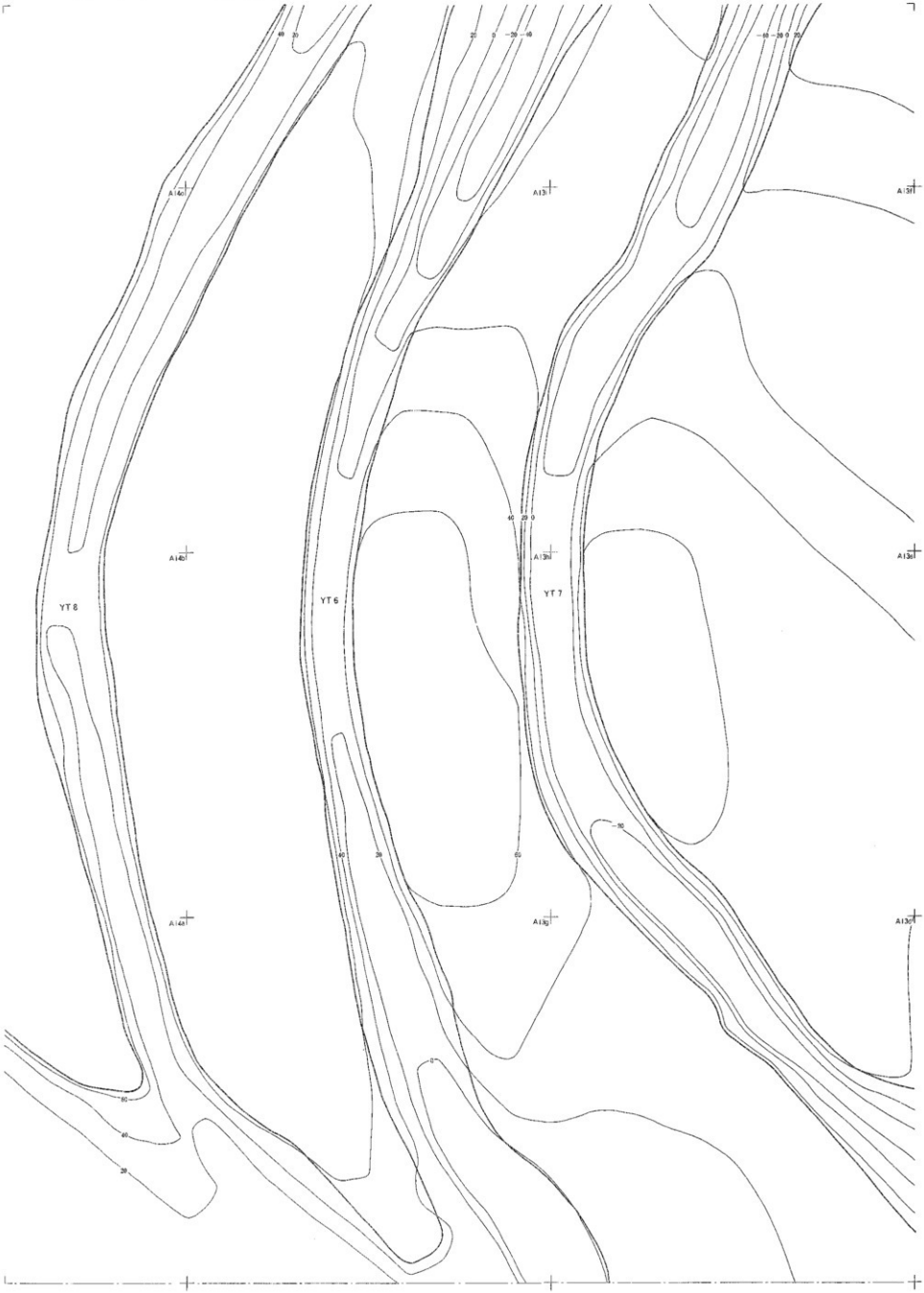
別冊図版第10　遺構部分図10（B12・13区）



別冊図版第11　遺構部分図11（A12・13区）

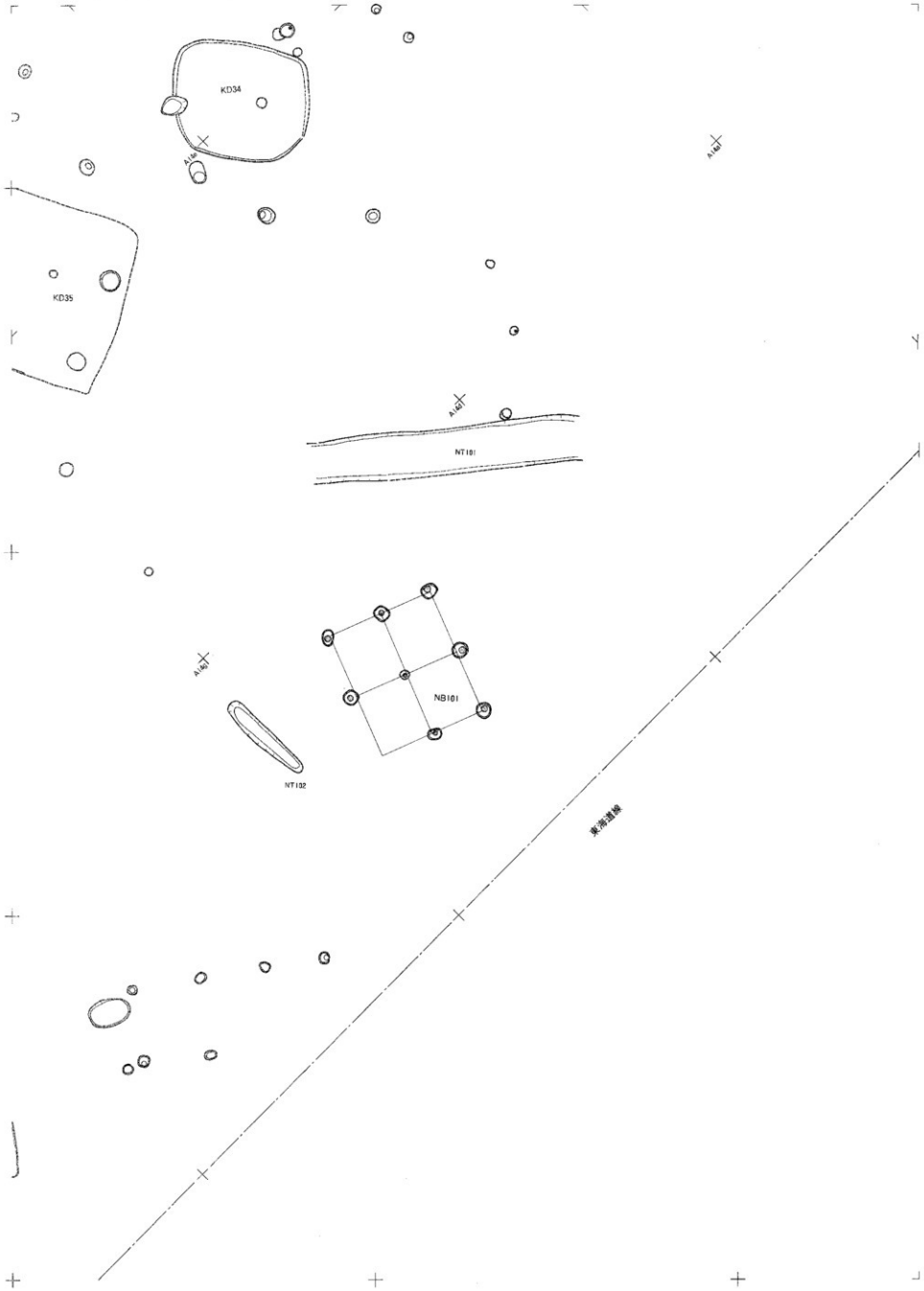
別冊図版第12　遺構部分図12（B13区）

別冊図版第13　遺構部分図13（A13区）

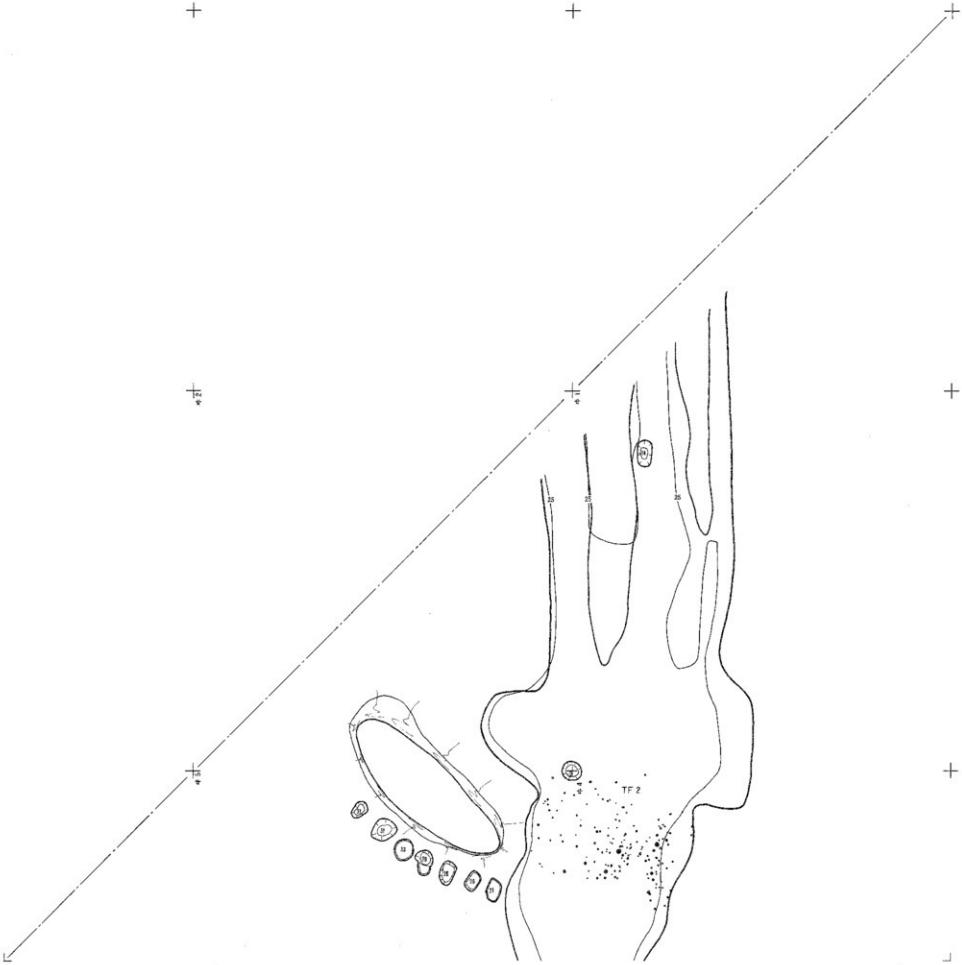


別冊図版第14　遺構部分図14（A14・B14区）

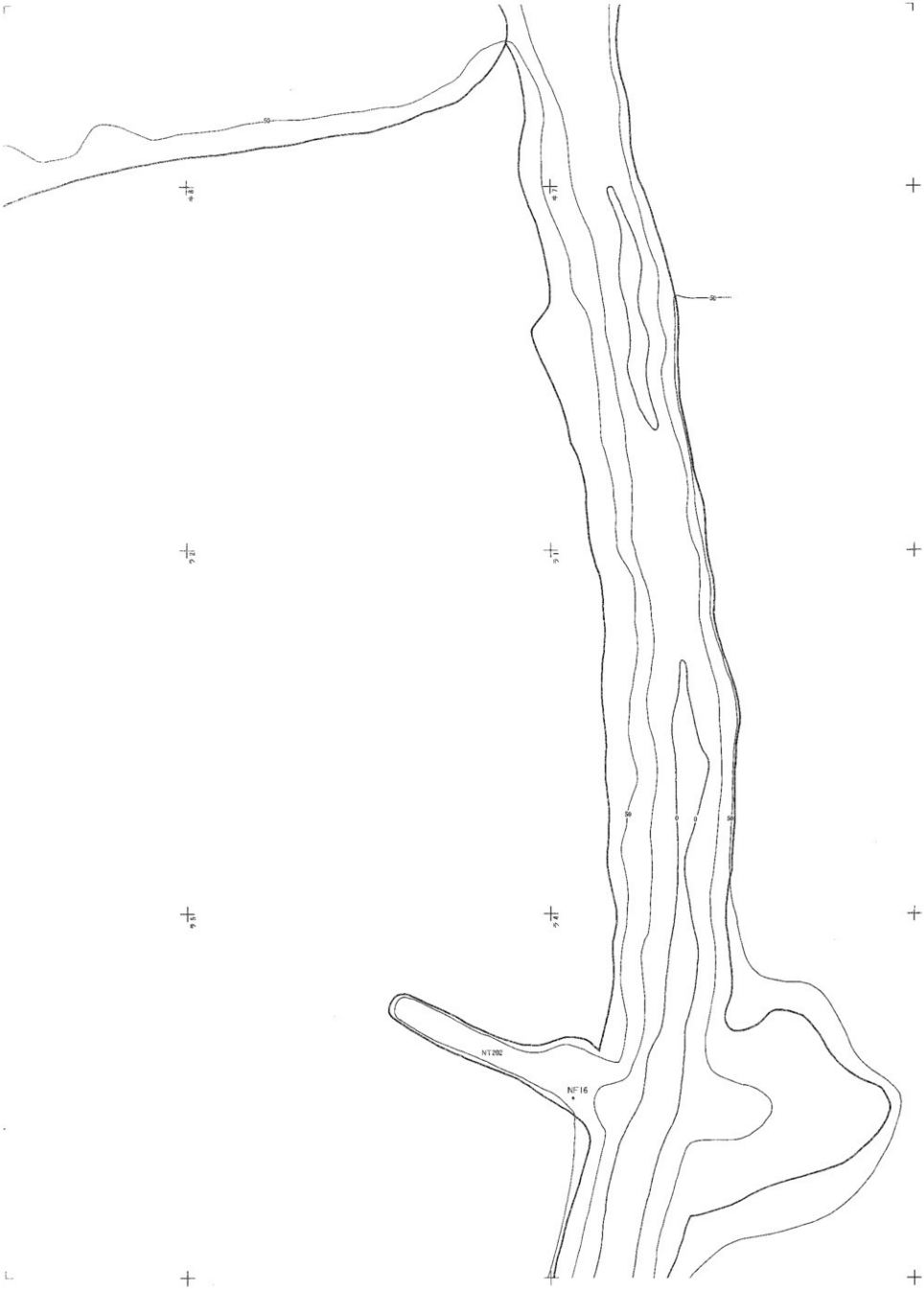
別冊図版第15　遺構部分図15（A14・15区）



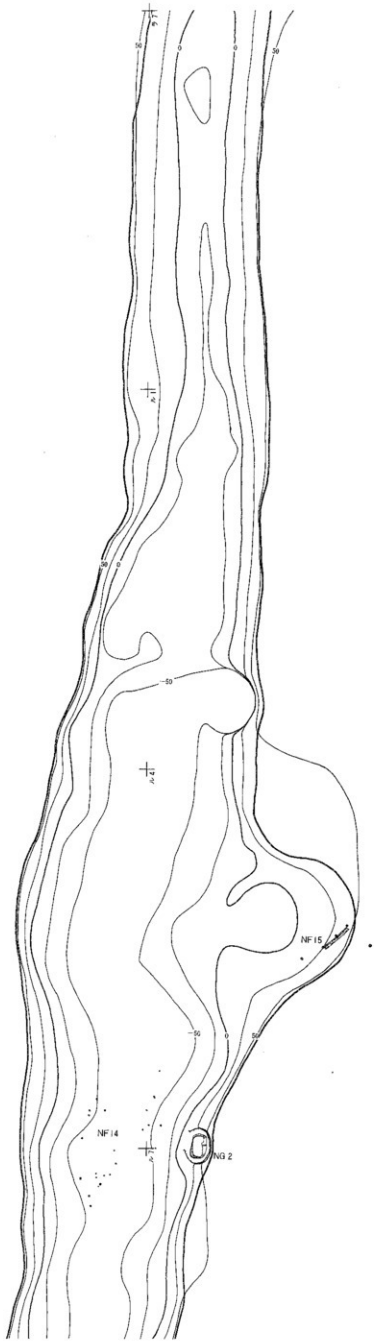
別冊図版第16　遺構部分図16（D12区）



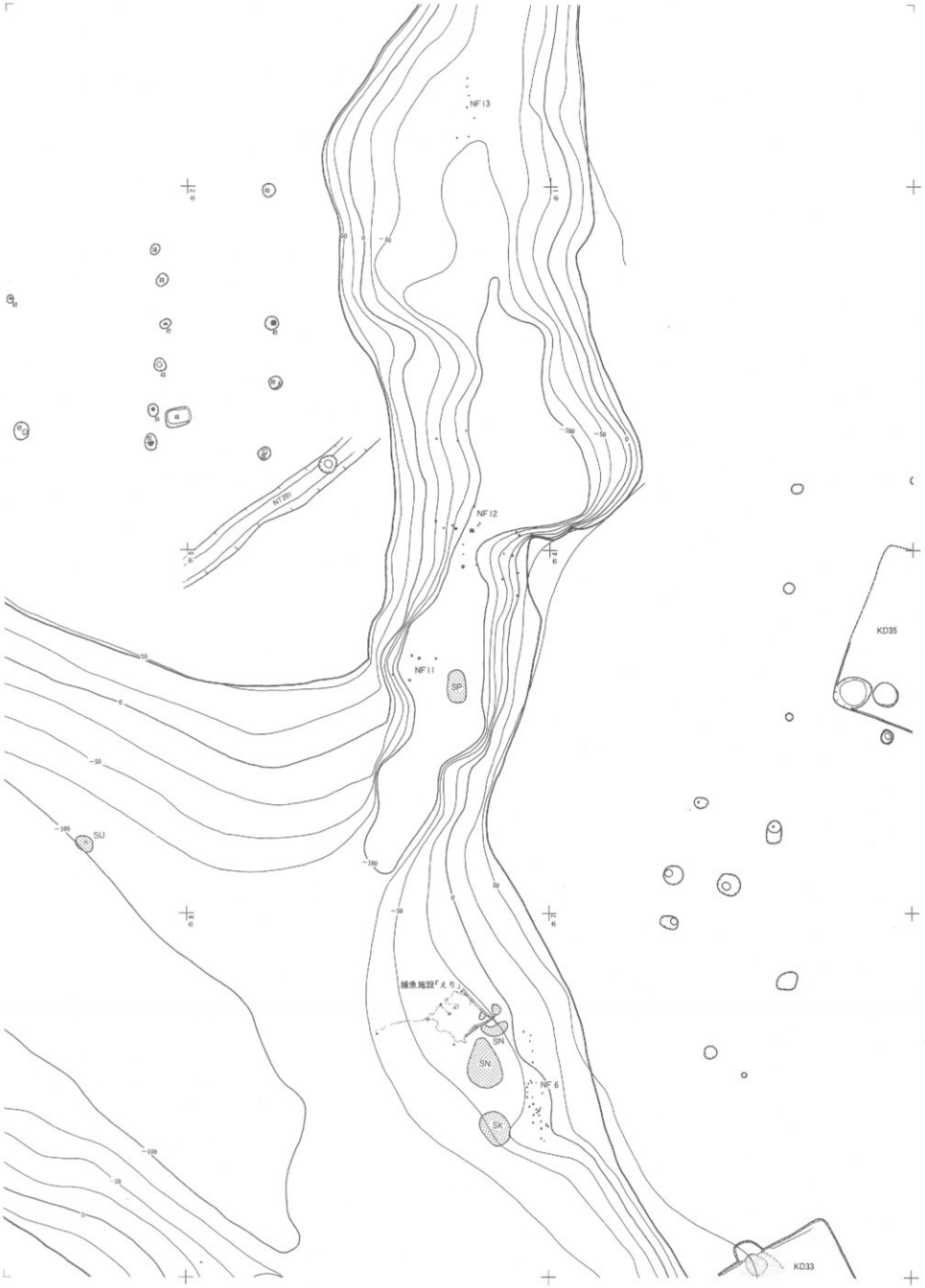
別冊図版第17　遺構部分図17（C13区）



別冊図版第18　遺構部分図18（ル区）

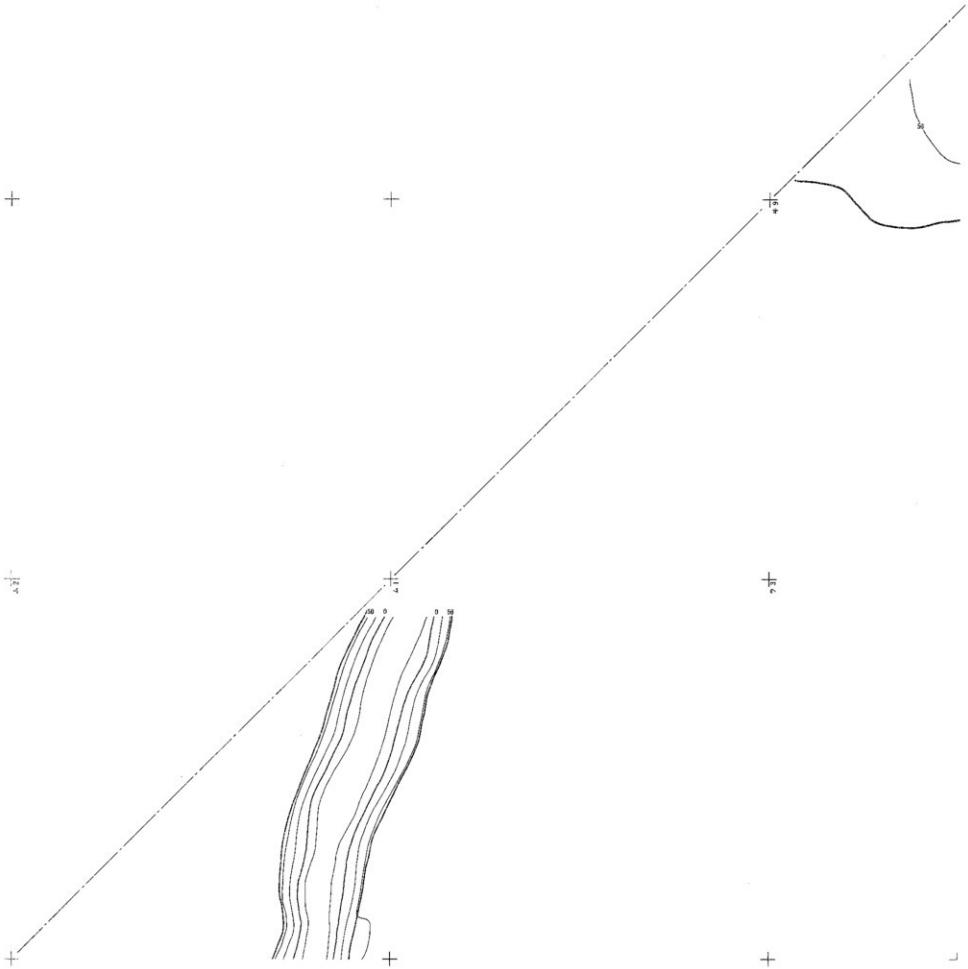


別冊図版第19　遺構部分図19（ホ区）

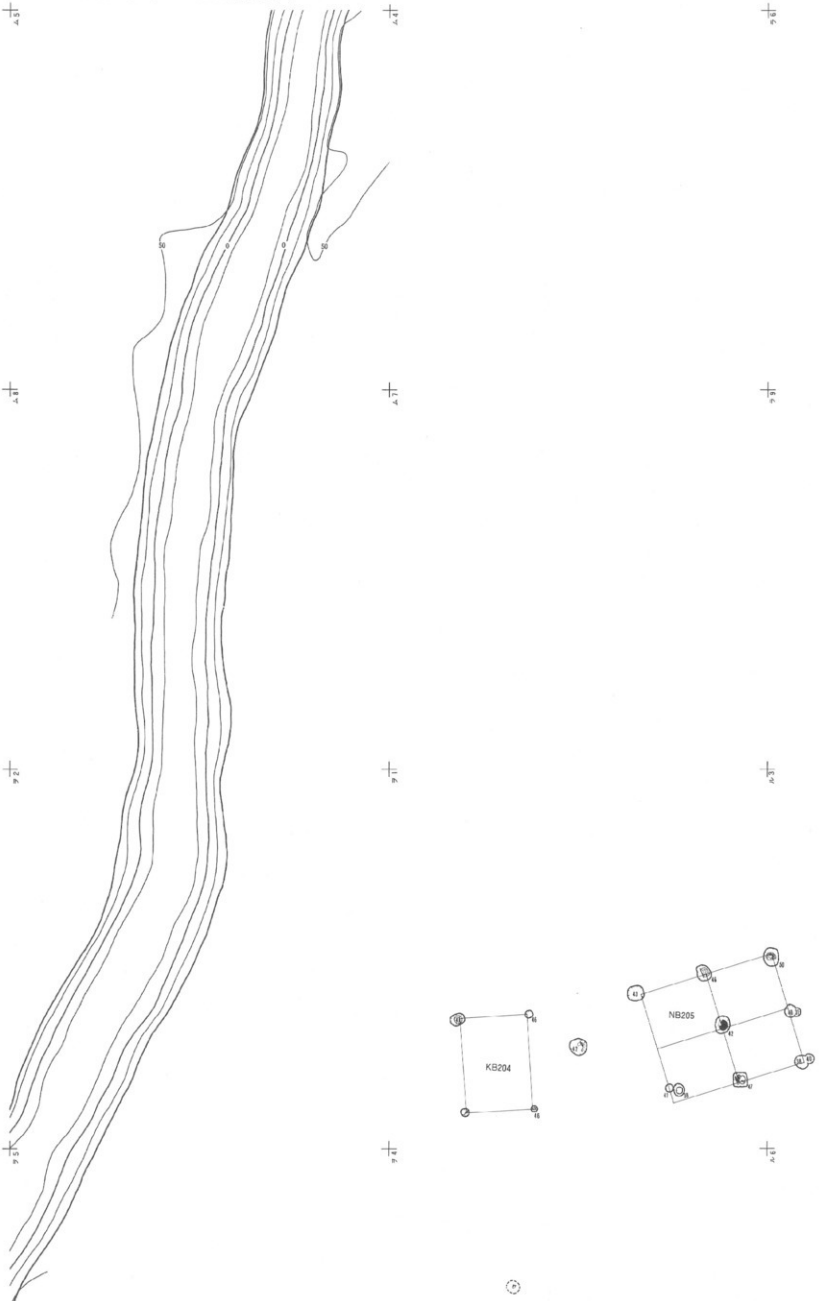


別冊図版第20　遺構部分図20（ヘ区）

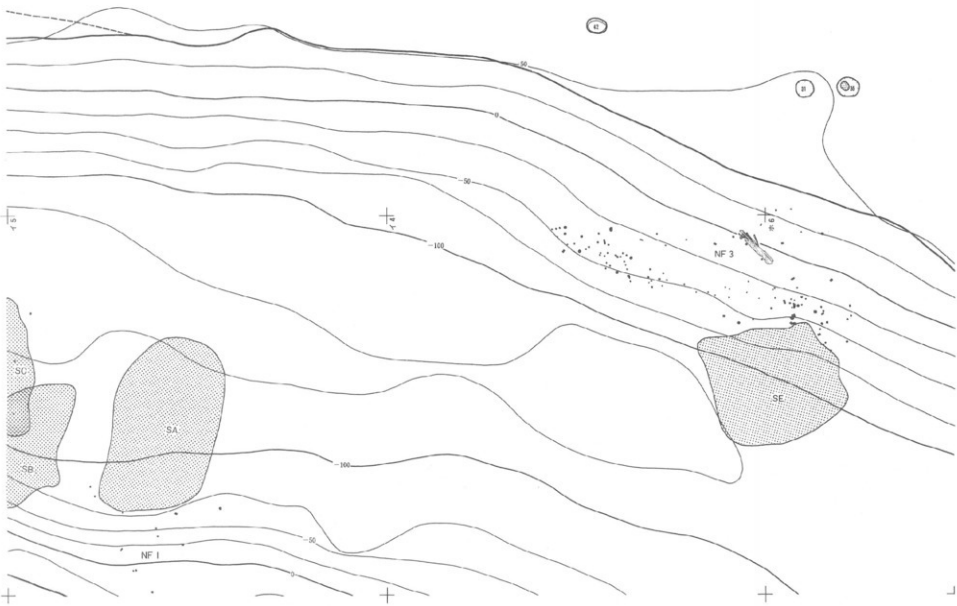
別冊図版第21　遺構部分図21（D13・14区）



別冊図版第22　遺構部分図22（ム・ヲ区）

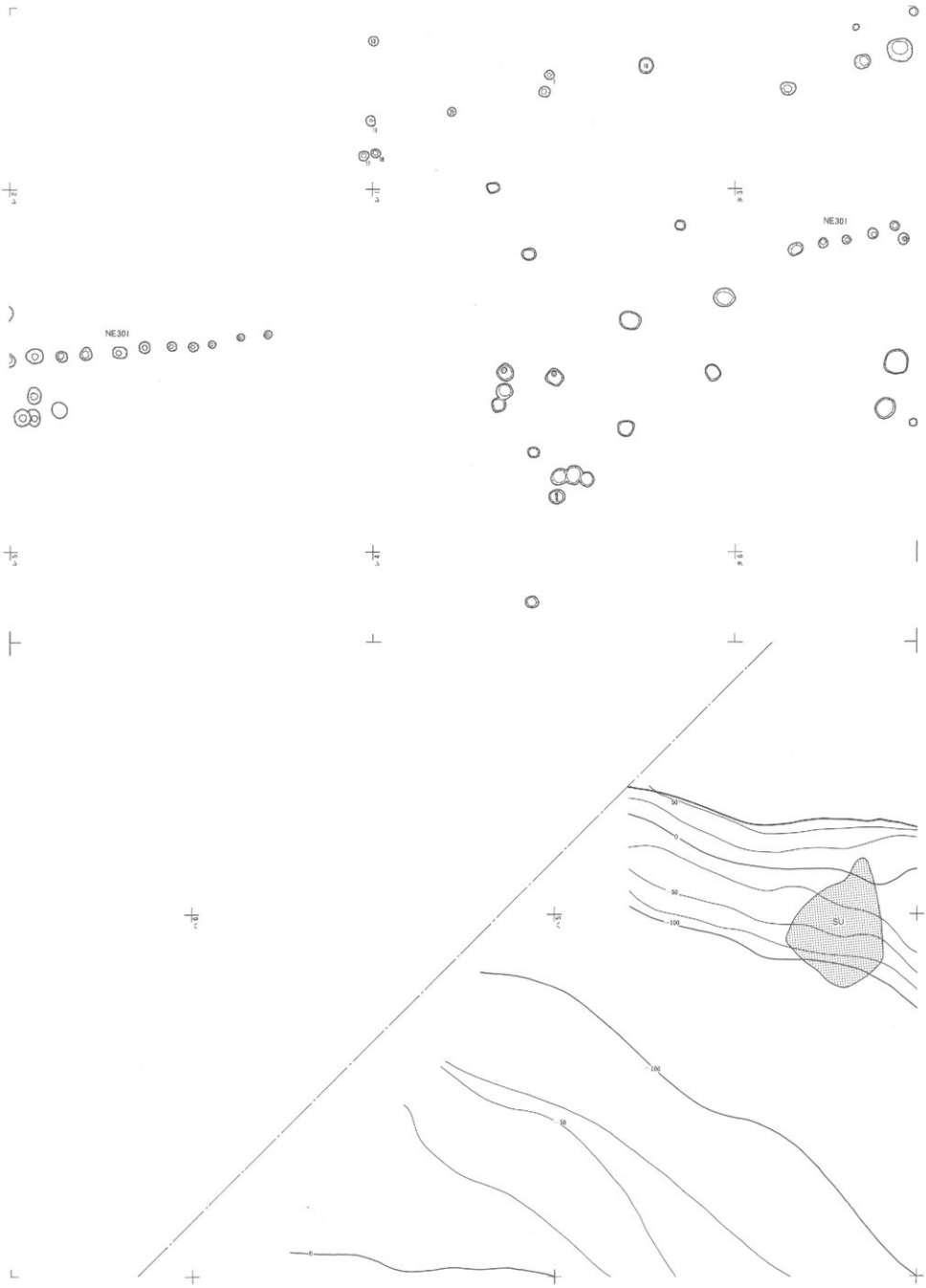


別冊図版第23　遺構部分図23（イ・ヲ区）

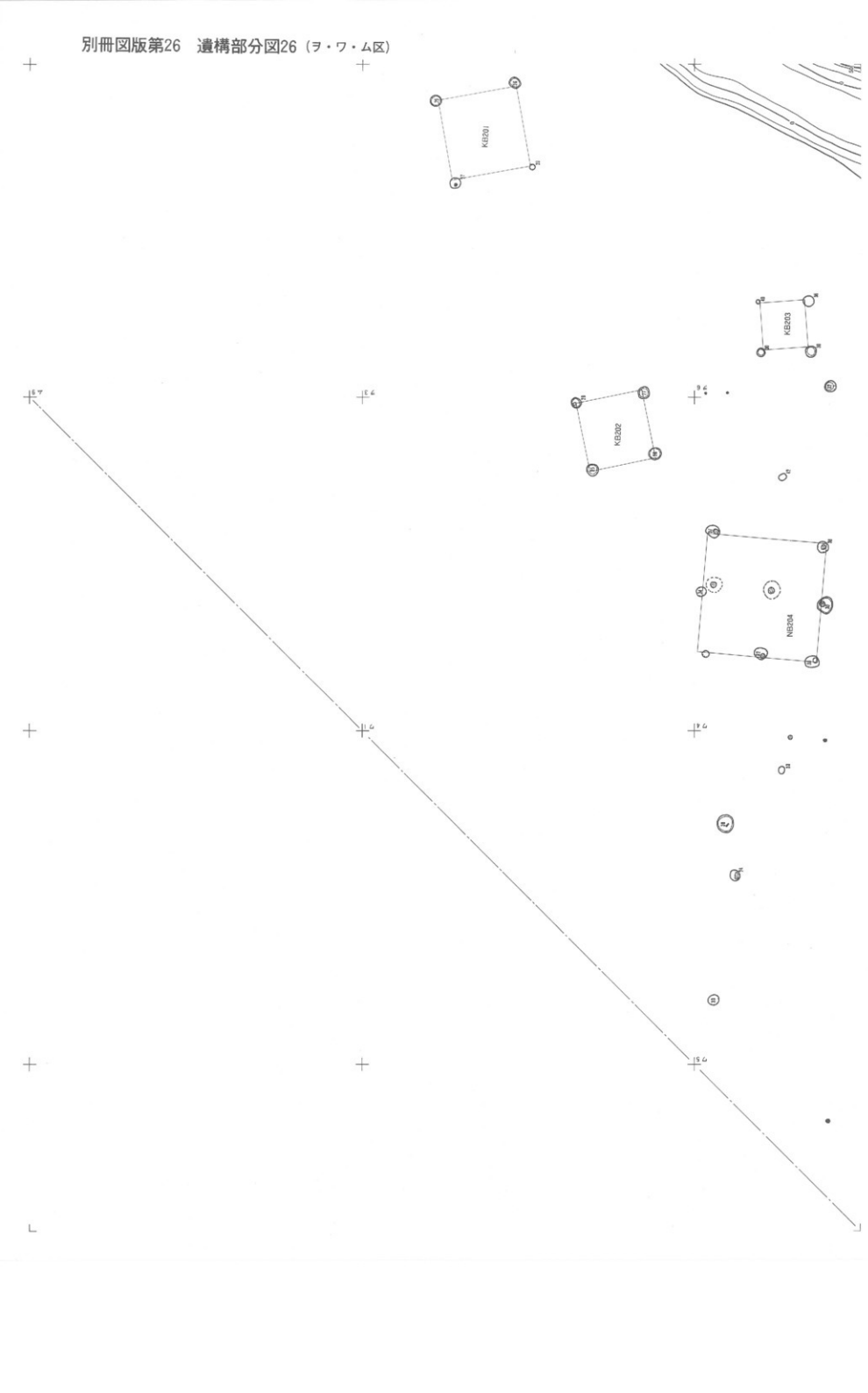


別冊図版第24　遺構部分図24（イ・ト区）

別冊図版第25　遺構部分図25（A－レ区、B－ハ・カ区）

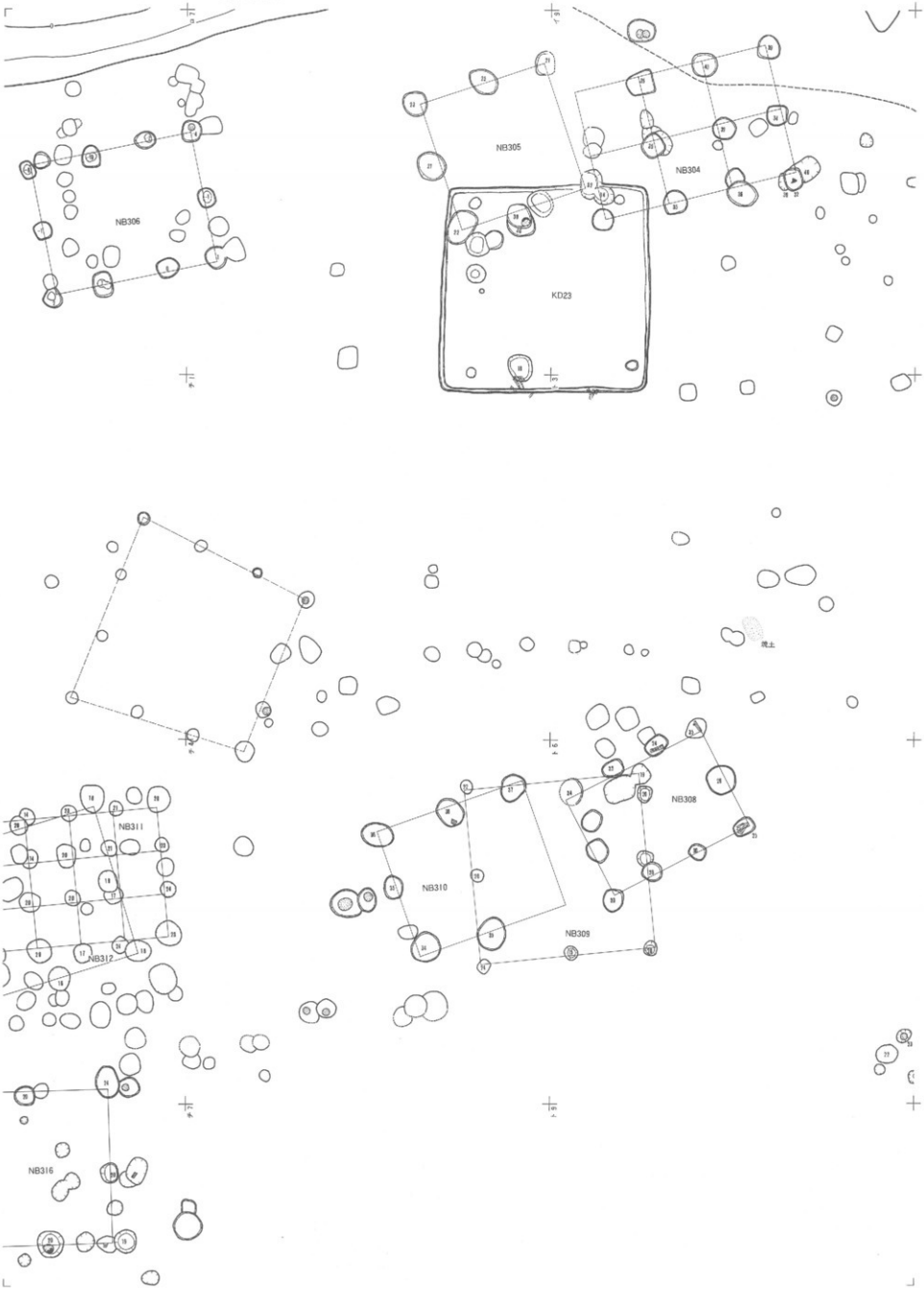


別冊図版第26　遺構部分図26（ヲ・ワ・ム区）

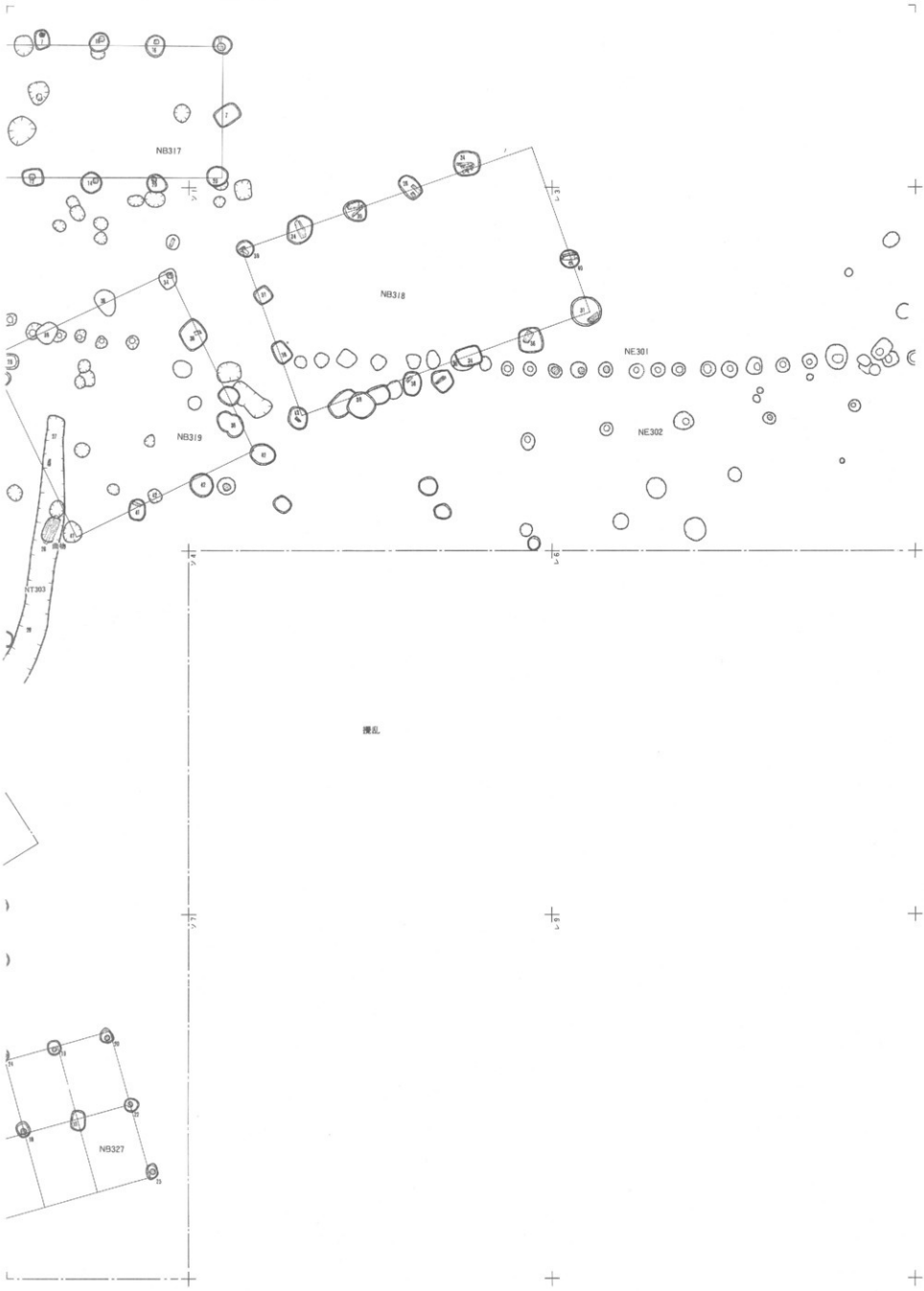


別冊図版第27　遺構部分図27（ヲ・ワ・イ・ロ区）

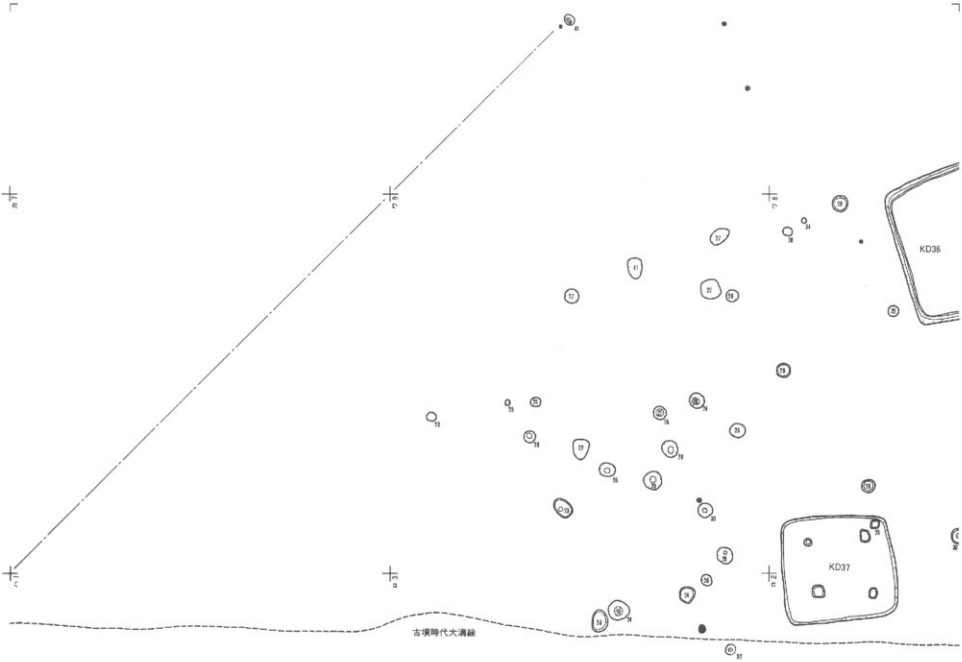
別冊図版第28　遺構部分図28（イ・ロ・ト・チ区）

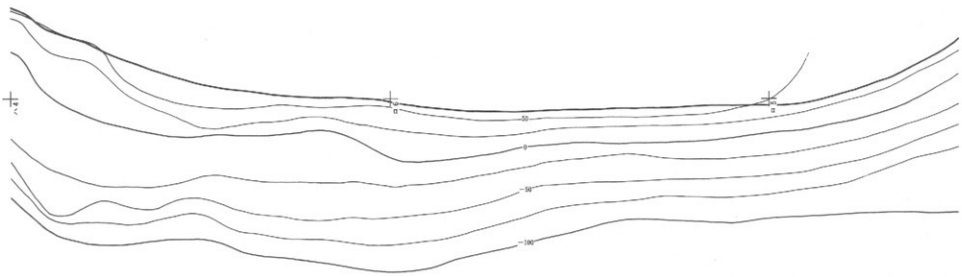


別冊図版第29　遺構部分図29（レ・ソ区）

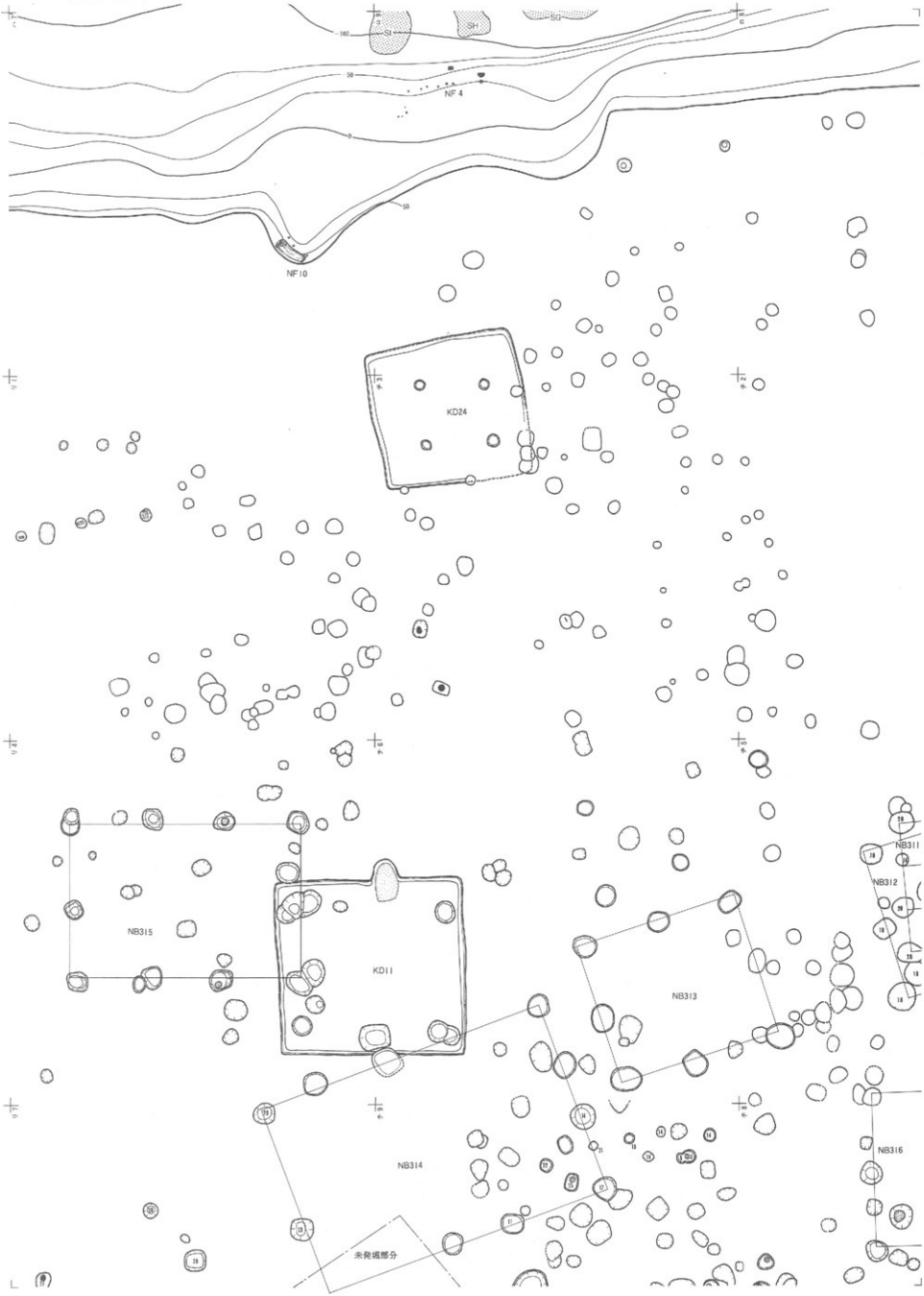


別冊図版第30　遺構部分図30（ワ・カ・ロ・ハ区）



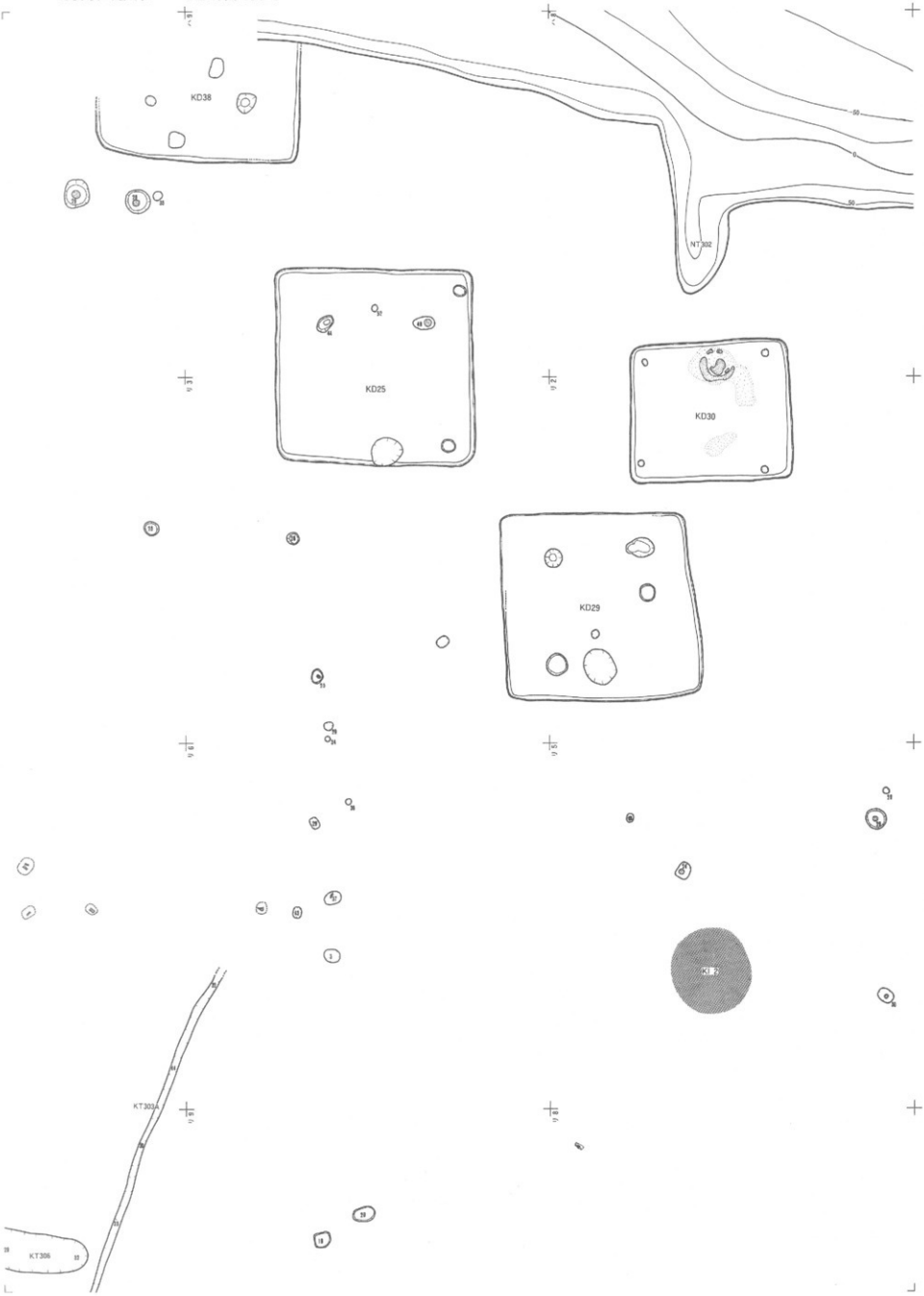


別冊図版第31　遺構部分図31（ロ・ハ・チ・リ区）

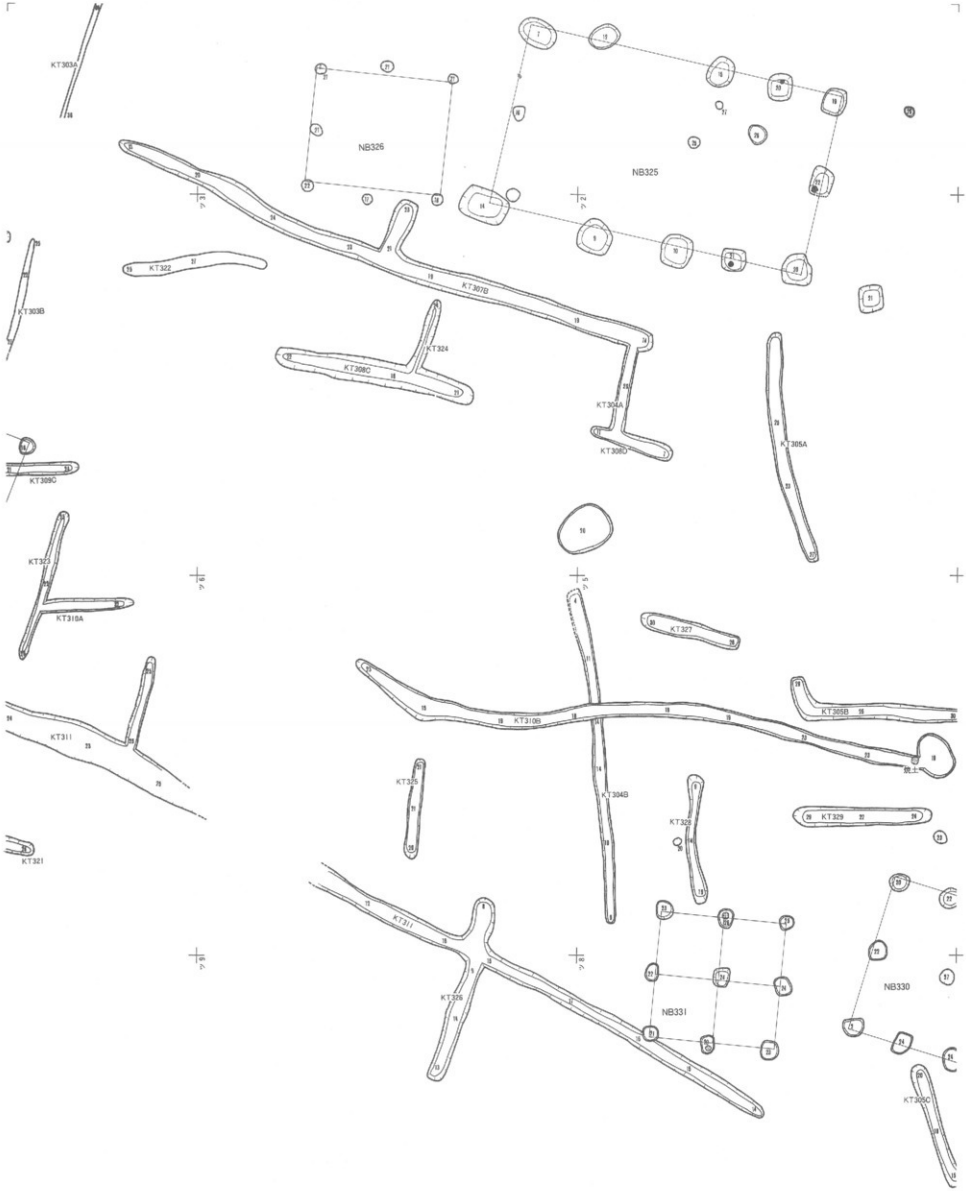


別冊図版第32　遺構部分図32（ソ・ツ区）

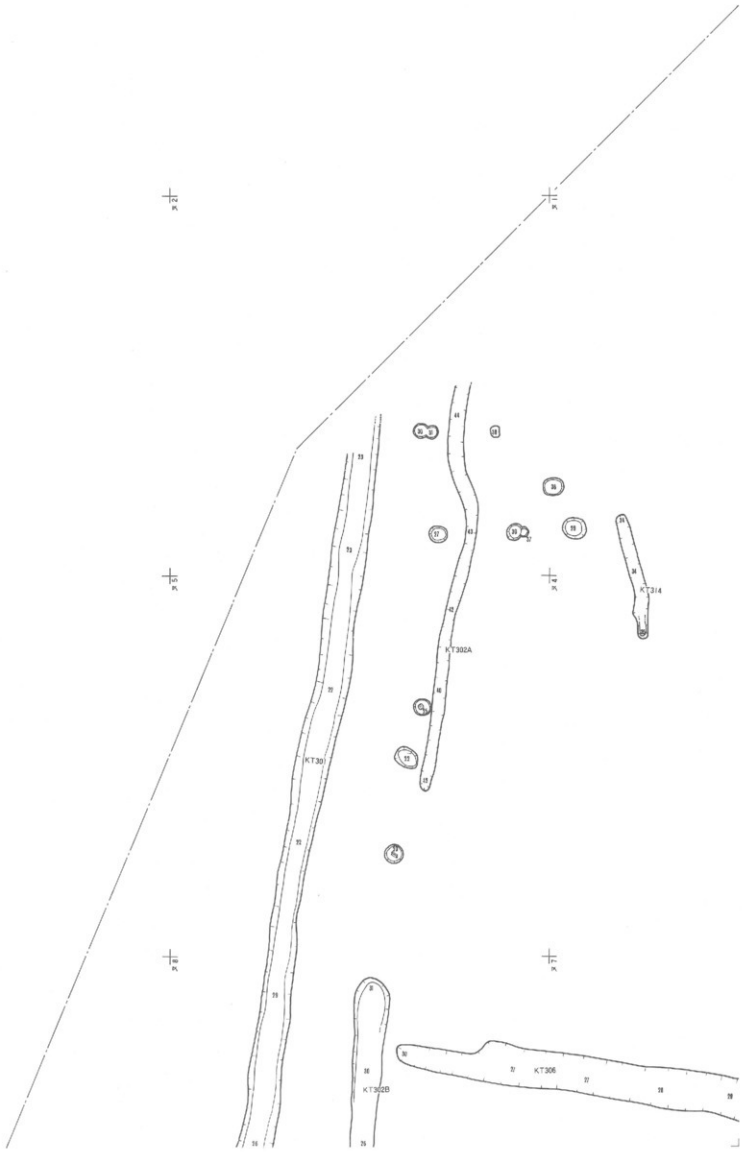
別冊図版第33　遺構部分図33（ハ・リ区）



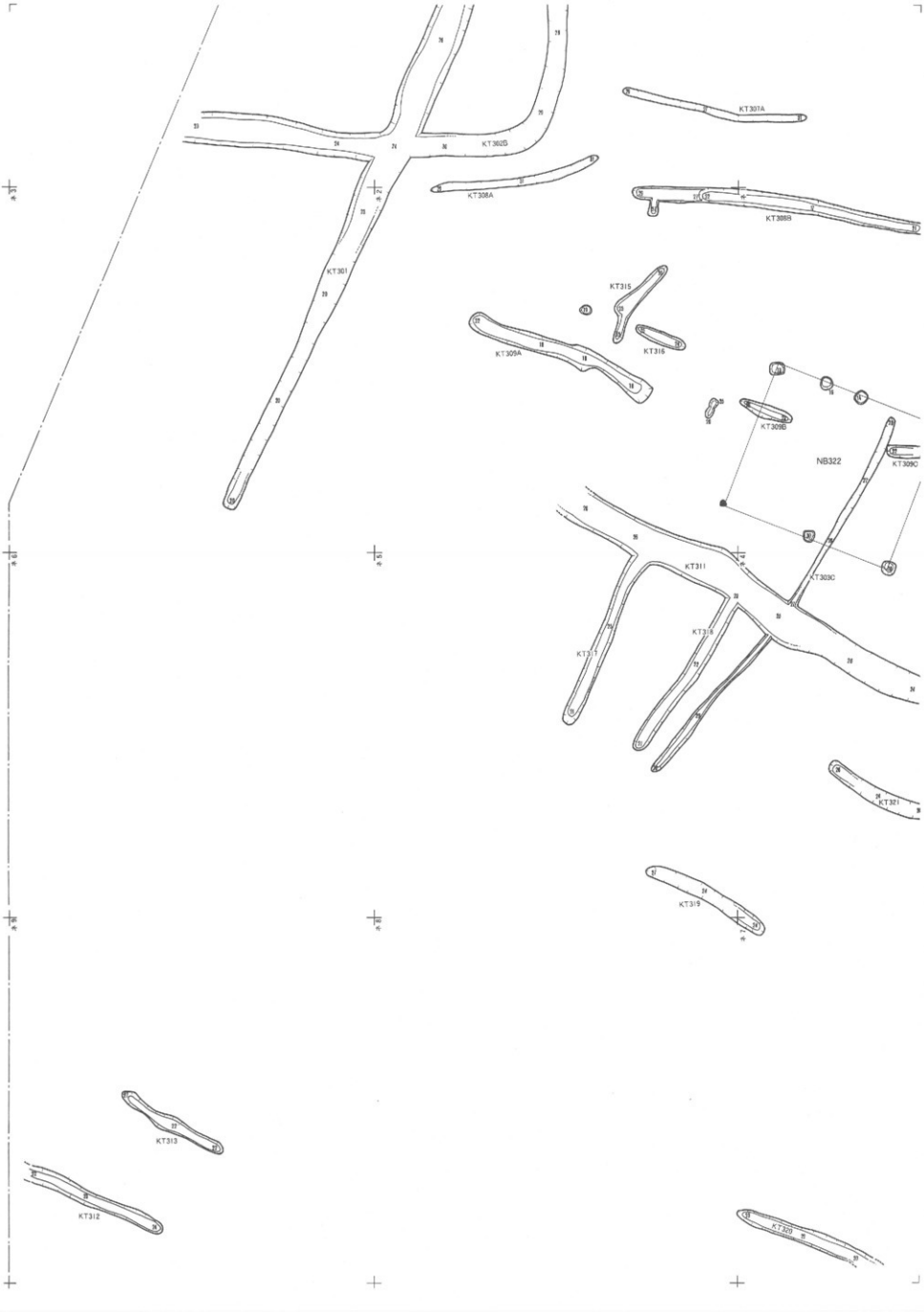
別冊図版第34　遺構部分図34（ツ区）



別冊図版第35　遺構部分図35（ヌ区）

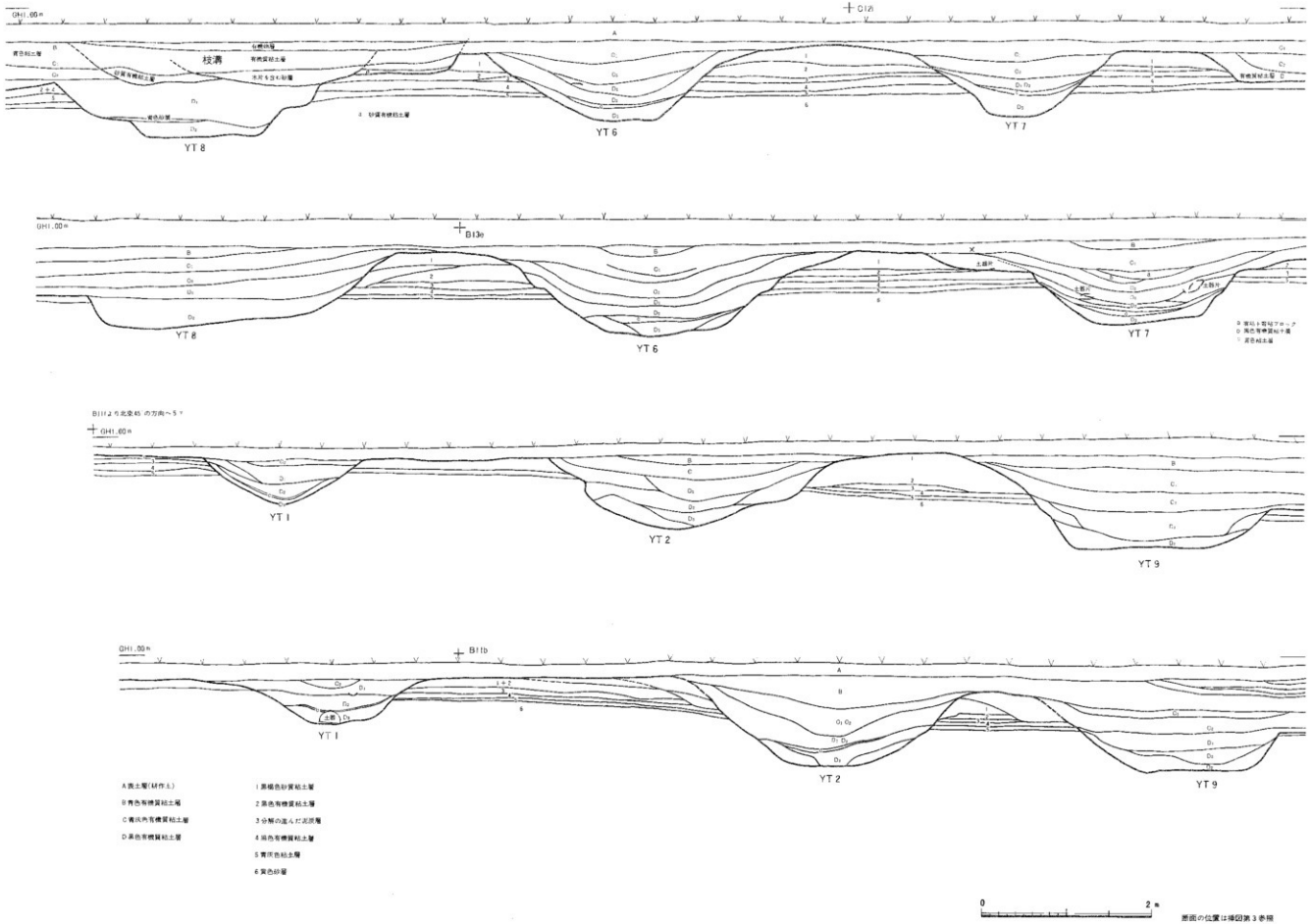


別冊図版第36　遺構部分図36（ネ区）



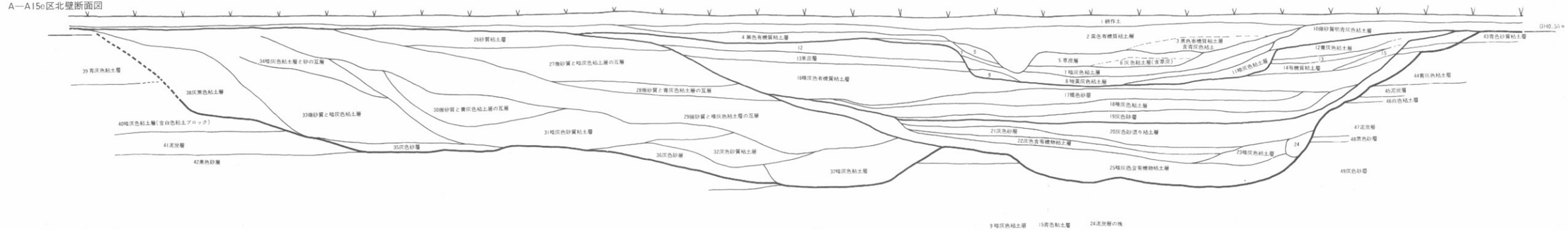
別冊図版第37　環濠断面図

※断面の位置は本文挿図第3参照

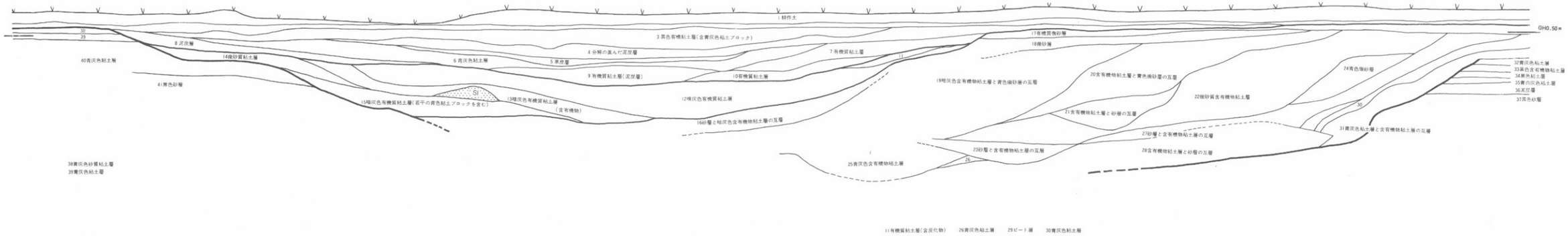


別冊図版第38　大溝断面図（A－A15e区、B－ロ区）※断面の位置は本文挿図第3参照

A—A15e区北壁断面図



B—ロ区北壁断面図



11 有機質粘土層(含炭化物)　26 青灰色粘土層　29 ピート層　30 青灰色粘土層

※断面の位置は挿図第3参照

0　4m